

防災情報システムご提案

防災情報システム機能

1. **災害情報**が登録された場所を迂回した**目的地**までのルートを検索
2. メールでの一斉連絡・**安否確認**ができる

 インターネット上で、誰もが利用できる緊急避難(迂回経路)徒歩(車両)ルート検索システム

災害発生

国・自治体
消防
地域住民等

災害対策本部

①情報集約
②基本災害情報

迂回経路地図システム

安全帰宅ルート検索



・登録することで、実際の写真なども共有できます。

・指定場所、又は現在地から、指定場所までの経路及び予想到着時間を検索

企業

③企業による追加情報

スマートフォンを活用



利用者



利用者の現在地(本人指定場所)から、自宅(本人指定場所)までの災害場所を迂回した徒歩(車両)ルートを検索

システム化のメリット

- 必要な情報を地図上に自由に配置する事が出来るので、**視覚的に**災害時の**情報共有**ができます。
- 避難者本人も登録ができ、**実際ルート**に合わせて帰宅中に通行不能な場所があれば、登録でき、ルートを**再設定**できます。**徒歩**及び**車両**の切替も可能で、**予想到着時間**の表示も可能です。
- 登録された情報はすぐに共有できます。**リアルタイム**な情報共有が可能です。

検討事項

1. サーバー設置場所の検討が必要
2. 避難者個人のスマートフォンを利用するため、スマートフォンをもっていない方への対応を検討
3. 災害発生から避難までの経過時間によるスマートフォンのバッテリー(約2日程度)についての検討
4. 災害対策本等との連携が必要なため、災害時の対応体制の検討・調整が必要
5. 導入費及び維持費の費用負担の検討

お問合せ先

株式会社 システムクリエイト



〒440-0886 豊橋市東小田原町28番地

TEL: 0532-53-2987 FAX: 0532-52-7453

<http://www.sysc.co.jp>

20150911

防災情報システムの機能概要



災害発生時には関係者に対する**災害情報の発信**と**被災状況の情報収集**が重要になります。

防災情報システムは、災害発生時の地図情報を利用して発信する「障害情報」と、登録者の状況情報を収集する、「安否確認」の機能を提供します。

「障害情報」

- ・所在地と障害情報登録
- ・防災データメンテ
- ・Twitterへの情報送信
- ・各種案内のメール連絡

「安否確認」

- ・安否確認の送信
- ・安否確認のための送信
- ・安否結果受信者セット
- ・安否結果担当者セット
- ・安否確認結果のセット

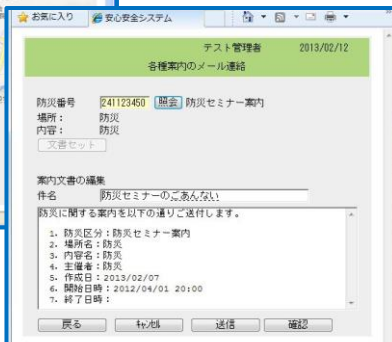
▲ 障害情報



画面の地図上をポイントする事で、障害発生場所と情報を入力する事ができます。また、設定した**区分アイコン**で、どのような種類の障害かを登録し、確認する事ができます。

登録した情報はあらかじめ設定された所へ、メールやツイッターを使用して送信する事ができます。

目的地のルート案内や画像の張付けをする事で、災害前後の状況確認や**退避経路検索**ができます。

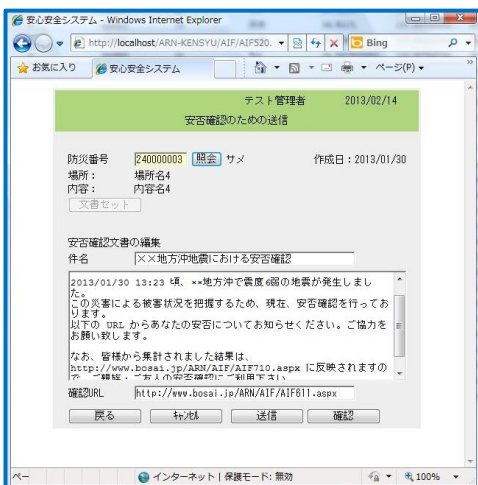


メール送信画面



ツイッター送信画面

▲ 安否確認

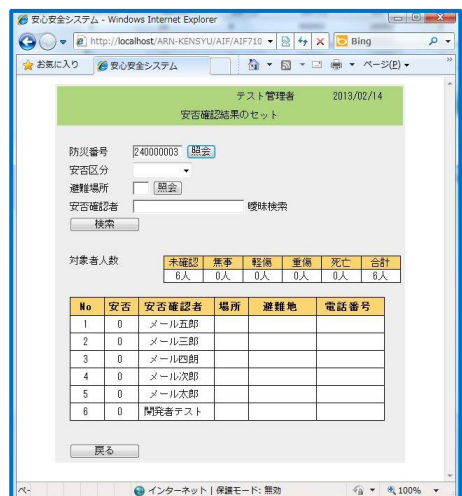


安否確認送信画面

安否確認のメールを送信し、指定されたURLに情報登録を促す事ができます。

メールを受取れない人は電話、FAX等での確認結果を登録できます。

結果は一覧で確認する事ができます。



安否確認結果画面